

授業概要

上智大学 講師

宮武 昌史

1 履修についての注意

「電力工学基礎」履修済であることが望まれる。「制御基礎」も履修済であるとなおよい。
隔年講義なので、希望者は今年度必ず受講すること。特に、電気主任技術者の指定科目であるため、資格を得ようとする者は要注意。

担当初年度のため、未確定部分多し。大学ホームページの授業計画とは違った構成とする予定。

2 内容

電気機器教育の変革は世界的な流れとなっている。

- 歴史の古い学問 古臭い学問からの脱却
- “Electric Machines” から “Electric Drives” へ

古臭い学問も教育上非常に大事だが、本学科のカリキュラムでは教えきれない。古臭い学問は大幅に削減し、応用例も含めて新しい電気駆動技術を中心に扱う。

具体的内容は次頁に示す通りである。内容は、来年度開講のパワーエレクトロニクスとも関連し、一部は共通である。電力工学基礎の知識を総合的に活用する必要がある。

3 評価方法

期末試験を中心に、授業中に行う演習の状況も考慮して総合的に評価。期末試験では、A4用紙1枚表裏の自筆カンニングペーパー（答案と同時に提出）のみ持込可とする予定だが、変更することもあり得る。

4 授業日程（案）

10/2	この授業について + 授業	11/20	授業
10/9	授業	11/27	授業
10/16	授業	12/4	授業
10/23	授業	12/11	授業（休講？）
10/30	授業	12/18	授業（休講？）
11/6	授業	1/8	授業
11/13	授業	1/15	授業（休講？）

水曜は他の曜日より授業日数が1日多いので、必ずどこか1日は休講とする。

電気機器学

パワーエレクトロニクス

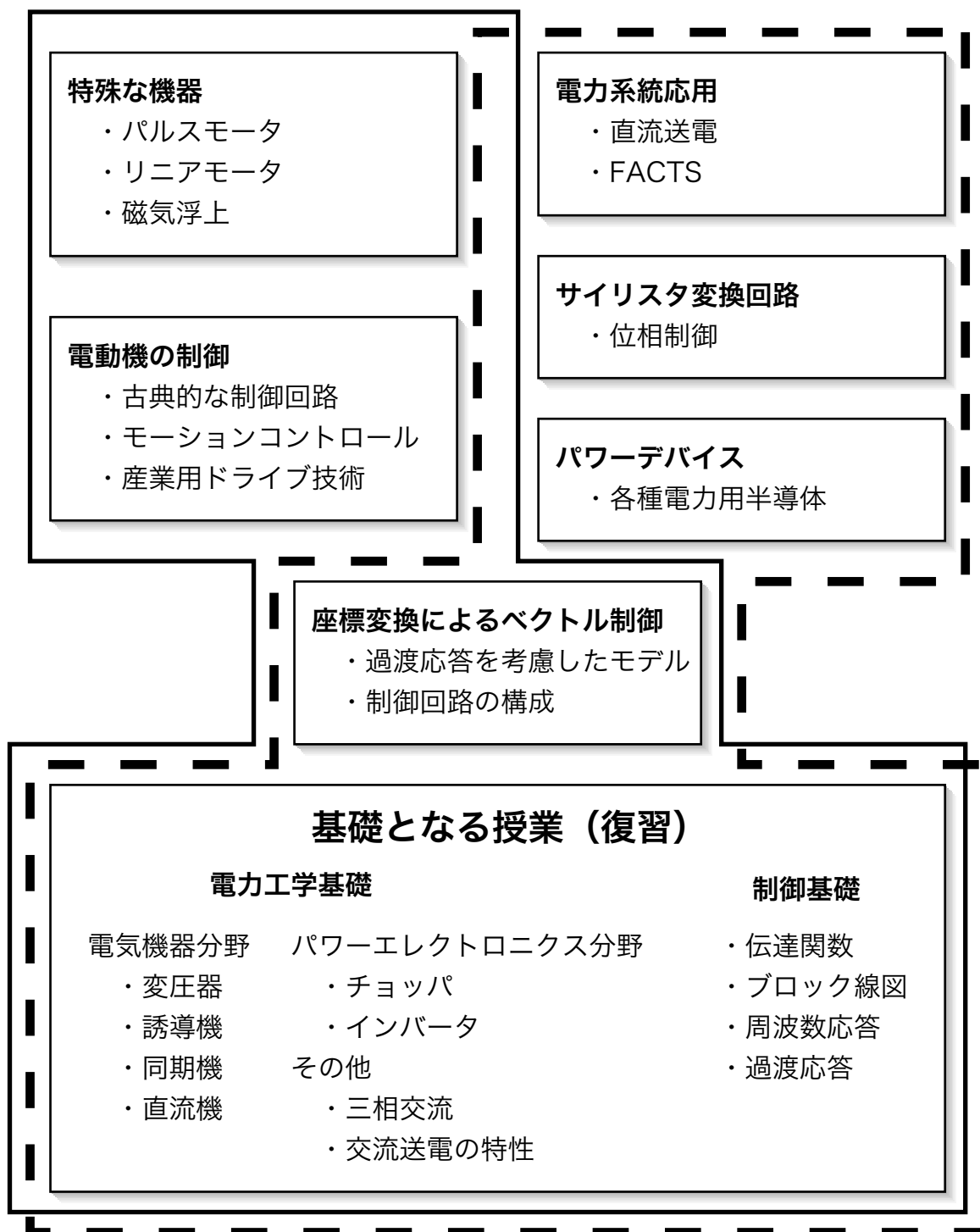


図 1: 授業内容